

第5次太子町総合計画後期基本計画（素案）に対する総合計画審議会委員の意見（発言順）への対応一覧表（NO. 1）

NO.	意見者	意見の要旨	頁	対応
1	竹谷委員	外国人籍の方のことが取り上げられていない。言葉や生活の壁があるので計画に取り上げてほしい。	79	(4)人と人が互いに尊重し、受け入れるまちづくり 〈方針〉⇒追記しました 「太子町人権・・・に基づき、 性別や国籍、社会的身分などに関わらず、 すべての人・・・
			84	① 住民主体のまちづくりを進めます 〈施策〉⇒追記しました 外国人等を含むすべての人への行政サービスの周知や災害情報など、 行政情報の公開を・・・
2	角田委員	子どもたちのためにも良い足跡を残してあげたい。議論に応じてほしい。	27	2. 計画の進行管理⇒ <u>以下を掲げています</u> <u>計画期間中、設定した目標値の達成度を住民と共有し、成果を確認できる協働のまちづくりを実現するために実施する事業の進行状況を評価し、評価結果を基に改善を図る、PDCAサイクルの仕組みを取り入れます。</u>
			84	①住民主体のまちづくりを進めます 〈施策〉⇒ <u>以下を掲げています</u> ・・・ <u>タウンミーティングを開催するなど、住民の声を直接行政に反映させ、住民との協働によるまちづくりについての取り組みを進めます。</u>
3	平井委員	地域医療の充実について、在宅医療や訪問看護を利用したアウトリーチによる高齢者の見守りや対応も計画に入れてほしい。	46	②地域医療の充実を図ります 〈施策〉⇒追記しました ・・・事後指導や アウトリーチによる在宅医療 の充実を進めるなど・・・
4	西田委員	アンケートで不満が多いのは医療と買い物。医療はここに書いてあるだけでは解決しない。医療機関が足りないことへの対応が必要。医療サービスが受けられないということに対しては応えられていない。	46	②地域医療の充実を図ります 〈施策〉⇒追記しました また、 二次医療圏域内の医療機関や市町村等の協力・連携のもと、身近に医療サービスが受けられる環境整備に取り組むとともに、 休日診療・・・

第5次太子町総合計画後期基本計画（素案）に対する総合計画審議会委員の意見（発言順）への対応一覧表（NO.2）

NO.	意見者	意見の要旨	頁	対応
5	西田委員	買い物について大規模施設ができたが、身近な商業の応援することも常に頭の中に入れてほしい。	64	②商工業の活性化を図ります 〈施策〉⇒追記しました ・・・商工会と連携し、 既存商店などの町内事業者への支援や 空き家・・・
			36	(3)働く場や交流機能の充実による地域活力の向上 ②商工業の活性化を図ります 〈重点プロジェクトの施策〉⇒以下を掲げています ・ <u>町内商工業の活性化</u>
6	西田委員	母子保健については、4ヶ月健診を見ると、実績が98%から94.4%に下がったうえで目標値が変わらないとのことだが、以前より下がってしまった理由を知りたい。	—	受診率の目標値については転出や都合により受診ができない場合があるため、99%以上としています。 また、受診率については年度毎に算定していることから、年度により増減が生じます。
7	中村委員	子どもを産むまでの支援（若者同士の交流やお見合い等）を行っている自治体があり、例えば若者同士の交流やお見合い等、子どもが生まれるまでの対応を計画に入れていく方法もある。	39	(1)子育て環境の向上 〈方針〉⇒追記しました 若い世代が安心して結婚・出産・子育てをしやすい地域づくりに向けた取り組みを進めるとともに、 妊娠期から思春期までの・・・
			32	1)子育て環境の向上 ②子育て家庭の支援を進めます 〈重点プロジェクトの施策〉⇒以下を掲げています ・ <u>若い世代の結婚に対する支援</u>
8	森田委員	人口減少問題については、町所有の土地を住宅地として開発するなど独自の案はどうか。	86	①行財政改革の実行を進めます 〈施策〉⇒追記しました ・・・は図ります。 また、町有地等の利活用に取り組みます。
9	田中委員	町会離れが多い。脱会の多さを懸念している。町として考えていかなければならないことが抜けている。地域への愛着や近所の助け合いが一番大事である。	77	①個性豊かなコミュニティ活動の促進を図ります 〈施策〉⇒修正しました コミュニティ活動に対する住民の意識啓発と理解を深めるとともに、町会・自治会への加入促進を図ります。また、活動の拠点となっている地区集会所の老朽化対策なども進めます。
10	金谷委員	自助・公助について考えても今しか町会離れを止めることができない。一つの命令ですぐに意思統一できることが一番大事である。		

第5次太子町総合計画後期基本計画（素案）に対する総合計画審議会委員の意見（発言順）への対応一覧表（NO.3）

NO.	意見者	意見の要旨	頁	対応
11	藤原副会長	ホームページの更新日時が古い。行政のデジタル化を進め、手続きの効率化、役所に行かなくても手続きができるなどの住民サービスの利便性向上を図れないか。	87	②行政サービスの向上をめざし、広域行政を進めます <施策>⇒修正しました ・・・・近隣市町村が広域的な視点で連携し、専門性の確保や事務の共同化による住民サービスの向上に努めます。 また、経費の削減など行政の効率化を進めるために行政手続きのデジタル化を図ります。
12	藤原副会長	空き家が増えており、治安、防災面、景観の面でも対策が必要。	54	(1)まちの安全性・快適性の向上 <現状と課題>⇒追記しました 少子高齢化を踏まえると、 空き家の増加など 、安全を支える・・・
			57	②景観の向上を図るとともに住環境の整備を進めます <施策>⇒追記しました ・・・・推進に努めます。 また「太子町空き家等対策計画」に基づき空き家の増加を防ぐなど、適正な空き家管理を行います。
13	小路委員	ボランティアとして観光まちづくり協会に携わっている。この町を何とかしたいという意気込みでやらないとこの町はだめになる。総合計画を一つ一つ達成できるように力を合わせる。	27	2. 計画の進行管理⇒ <u>以下を掲げています</u> <u>計画期間中、設定した目標値の達成度を住民と共有し、成果を確認できる協働のまちづくりを実現するために実施する事業の進行状況を評価し、評価結果をもとに改善を図る、PDCAサイクルの仕組みを取り入れます。</u>
14	西田委員	自治会加入率の低下に危機感を感じている。対策は重点プロジェクトに加入促進マニュアルと書いてあるが、住民を巻き込んでやらないと、マニュアルを作ったからそれで終わり、ではいけない。	77	①個性豊かなコミュニティ活動の促進を図ります <施策>⇒修正しました コミュニティ活動に対する住民の意識啓発と理解を深めるとともに、町会・自治会への加入促進を図ります。また、活動の拠点となっている地区集会所の老朽化対策なども進めます。
15	斧田委員	28頁の「基本計画の大綱」において、「みんなで歩む協働のまちづくり」で位置付けられている町会・自治会に関する事項が重点プロジェクトに位置付けされていないのでは。	—	後期基本計画は、総合戦略と一体化して策定しており、重点プロジェクトは総合戦略（少子高齢化や人口減少抑制に関する施策に特化）の位置づけとしてあります。町会・自治会に関する施策については、総合計画における基本計画での位置づけとしています。